

米軍ヘリポート基地に関する要請書

東京都におかれましては、米軍基地（赤坂プレスセンター）の返還に向け、国に対し継続的な働きかけを行っていただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

都心部の市街地に米軍ヘリポート基地が設置されていることにより、港区民、とりわけ近隣住民は、基地の使用による騒音や振動等に悩まされ、事故発生への不安を常に抱えています。

港区は、これまでも防衛省をはじめとする関係機関に対し、当該基地の早期返還を要望してまいりました。

また、本年2月には、米軍ヘリコプターの飛行状況や騒音・振動等が周辺に与える影響を把握するため、周辺地域の住民を対象としたアンケート調査を実施し、結果をホームページにて公表いたしました。

当該調査の結果、米軍ヘリコプターの音を「うるさい」と感じるとの回答や、事故やトラブルへの不安を感じるなどの回答が、それぞれ6割近くに上るなど、多くの区民が生活環境への影響や安全面への懸念を抱いている実態が明らかになりました。

また、「飛行時間を日中に限定してほしい」、「低空飛行をやめてほしい」など運用上の改善を求める意見や、「施設内を見学できる機会を設けてほしい」といった基地に対する理解促進を求める意見が寄せられました。さらに、基地に隣接する地域の住民からは、アイドリングに伴う振動や臭気に関する切実な声が寄せられており、当該基地の存在に対する強い不安や負担感が示されています。

東京都は、平成20年度から当該ヘリポートを活用した東京消防庁による救急患者搬送を実施しており、多くの人命救助に寄与されています。島しょ地域における緊急搬送や災害対応訓練の重要性については十分理解しておりますが、これらの運用が米軍基地の機能拡大や恒久化につながることをないよう、引き続き基地返還に向けた取組をお願いいたします。

港区は、国に対して基地の早期返還、区への情報提供の充実、騒音・振動の軽減、低空飛行や早朝・夜間飛行の抑制及びアイドリング時間の見直し等を要請しております。東京都におかれましても、米軍ヘリポート基地の早期返還の実現に向け、国及び関係機関への働きかけを一層強化していただきますよう要請いたします。

令和8年8月24日

東京都知事 小池百合子様

港区長 清家

